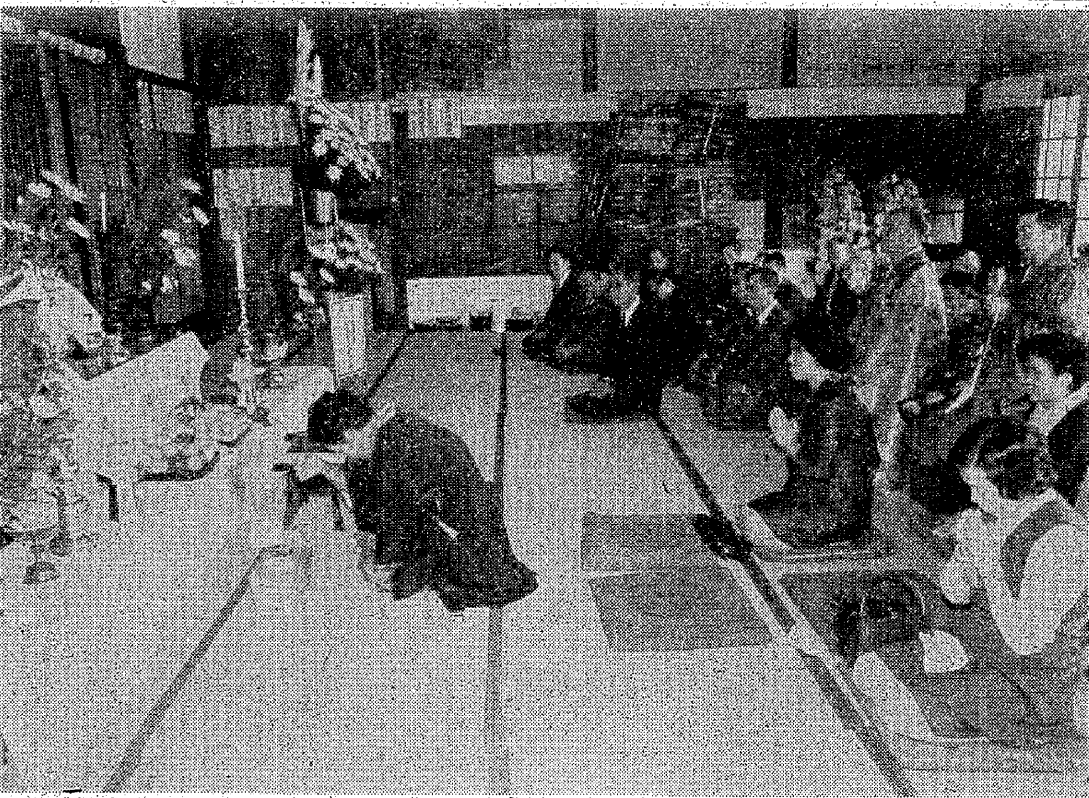




犠牲となった故人をしのび、法要もしめやかに。

犠牲者の冥福を祈って法要

棄てられてゆく患者

要求掲げ闘いを広げる決意

三池じん肺会

三池じん肺患者の会(会員約百十人。向井芳夫会長)は、十月十七日午後一時から、荒尾市日の出町の「大菩提寺」で、犠牲者追悼法要を営み、すでにこの世を去った先達の冥福を祈った。

法要は昨年に引き続き二回目の営みで、三池労組や三池主婦会代表、それに社会党の宮川隆男荒尾総支部長らの来賓も加え、ほぼ百人ばかりが集まった。

職業病のなかでもけい肺病は特に悲惨で、常にむせたりしに死にさまで伝えられてくる。

今年も、三池じん肺会の会員だげでさえ三人の死者を出し、不知火けい友会を加えれば、すでに十人前後の死者である。もちろん今も、不治の病に変わりはない。

三池炭鉱で、けい肺病が多発するようになったのは、削岩機が機械化され、大量の岩粉が坑内で舞うようになった昭和十二年ごろから(三池じん肺会の調べ)。

それは今も発生しつづけており多数の患者が、荒尾市民病院、緑ヶ丘療養所、三井病院、菅原病院などに入院、まさに明日の無い療養生活をおくっている。

けい肺患者は、長期療養が補償を切るな」「前収を補償して、怪

改めて、高温対策を要求

坑内環境を改善せよ

会社はどんな反応を示すか

かねて各鉱で重大な問題となっていた坑内高温対策について、去月二十五日、三池労組は会社(現地)に対し、改めて六項目の基本要求を提出した。これは炭労調査団とともに行った坑底の点検の結果、改めて提起された問題点をふまえ、まとめられたものである。

三池労組が、改めて会社に提出した要求の内容は次の通り。

- 一、監督局より示されている高温個所における作業、および環境改善の指示について会社の態度を明確にすること。
- 二、二百八十冷凍トン六台の設置について。
- 三、通気について。
- 四、機種・性能を明らかにせよ。
- 五、配置は有効に。
- 六、必要な冷水の確保。
- 七、通気について。

炭労は去月二十四日、二十五日、から予定されていた四十八時間ストライキを前に、出してきた会社回答で、秋闘の第一段階のたたかいとして組んできた(四)退職手当増額、(五)休日問題、(六)救護隊手当増額、(七)じん肺・せき損補償の拡大などの要求をかけたのたたいを要結した。

その概要について見ると、まず退職金で、自己都合退職について改善されたが、特に停年退職の

問題を今後に残す

退手闘争など妥結 炭 労

炭労は去月二十四日、二十五日、から予定されていた四十八時間ストライキを前に、出してきた会社回答で、秋闘の第一段階のたたかいとして組んできた(四)退職手当増額、(五)休日問題、(六)救護隊手当増額、(七)じん肺・せき損補償の拡大などの要求をかけたのたたいを要結した。

御礼

去月十一日、三池労組員の築地原公助さん(大島社宅五十四棟)が逝去されました。行年、五十二歳でした。謹んで哀悼の意を表します。

忘れられぬ想い出

埼玉 三浦 孝



拝復、先いひとときではありましたが、本当に楽しい思い出でした。これから諸先輩の皆様には、第二の人生航路に向かって進まをいたさるる訳ですが、何卒残された後輩諸氏の良き先輩として、そをいましてまた十分お体に留意されで活躍下さることを、念願してやみません。

私たちもまた、元気で逢える日を楽しみに頑張ります。

ではお元気で。さようなら。

×

志多田照雄さん(荒尾市一紡区七班)に寄せられた返事で、なお三浦さんは、関東不知火会、会員の一人で、おすまいは「埼玉県川口市大字道合四四九一九」です。どうかお元気で頑張ってください。

できることから

千葉 大久保 節子

十月も早や半ば。今年は寒さが厳しいとか。厚手のカーディガンを羽織るような頃ですが、その後の元気がです。

この夏は二泊三日でしたが、一人でしたの大変でいいに、あちこちに見せていただいたり、お話しがかったり、ありがたかったです。

三池と東京とはあまりにも遠いですが、何か、学んだことを生かせれば、と考えておりますし、CO闘争の勝利のために、できることを考えています。

×

ようかんは、すぐに売れてしましました。せめてこれくらいのことでは済みますので、これからも機会を見て、と思っております。

この便りは石原まさ子さんに、あちこちに見せていただいたり、お話しがかったり、ありがたかったです。

三池と東京とはあまりにも遠いですが、何か、学んだことを生かせれば、と考えておりますし、CO闘争の勝利のために、できることを考えています。

×

組合員・ご家族の皆さん、この欄に連帯の便りを紹介し合います。う。そして連帯をより強め、大いに学ぶのに役立てましょう。